

2026年度 東京藝術大学美術学部

芸術国際交流協定校への交換留学

募 集 要 項

東京藝術大学または美術学部と学生交流に関する国際交流協定を締結している海外大学等機関へ交換留学を希望する場合は、各科・専攻の**国際交流委員および指導教員と相談し提出書類の確認・了解を得た後**、所定の必要書類を期日までに美術学部教務係へ提出してください。応募にあたっては、この募集要項や派遣先大学等ホームページ及び派遣国のビザ取得に関するホームページをよく読み、自身で応募に必要な最新の情報を収集するようにしてください（この募集要項に掲載されている情報は2025年5月末時点のもので、応募時のそれぞれの協定校の最新情報と異なる可能性があります）。また、感染症危険情報や各国の海外安全レベルに関する、東京藝術大学の海外派遣に関する大学の許可基準については、大学が決める最新の海外渡航許可基準を参照してください。渡航許可基準を満たさない場合、協定校から正式に受入の連絡がきている場合でも、大学として交換留学の派遣は許可できませんので予め了承したうえで応募を進めてください。

※交換留学協定校一覧表については末尾の別表を参照のこと。

1. 派遣期間

交換留学の派遣期間は3ヶ月以上1年以内であり、原則として派遣先大学のセメスター期間となります。詳細は各大学のホームページで確認してください。
注）応募状況によっては、留学希望期間の変更をお願いすることがあります。

2. 応募資格

- (1) 派遣先大学の指定する条件を満たす者
- (2) 原則として**令和8年(2026年)4月1日現在**次のいずれかの条件を満たす者
 - ・学部3年次、4年次
 - ・修士2年次
 - ・博士2年次、3年次
- (3) 留学の目的及び計画が明確であり、留学による効果が期待できる者
- (4) 留学終了後ただちに本学へ戻って学業を継続できる者

(5) 派遣先大学で専門分野の学習または研究を行うのに十分な言語能力を有する者

注) 指定された語学能力要件に達していない場合は推薦出来ないことがあります。「派遣先大学一覧表」にある語学力欄を参考にしてください。なお、本冊子の情報は、2025 年 5 月末のものであり今後変更する可能性があります。各自希望大学のホームページ等を確認すること。

(6) 国費外国人留学生でない者

3. 身分・待遇

- (1) 現状、留学中の身分で在学・休学は問いません。
- (2) 派遣先大学の検定料、入学料及び授業料は免除されます。
- (3) 派遣先大学は宿泊施設探しを支援してくれますが、その確保は保証されていません。また大学によって学生宿舎に入居できることがあります。この場合学生宿舎費用は全額自己負担です。
- (4) 派遣先大学で教材費、交通機関の学生パス料金、その他費用がかかる場合があります。

4. 応募書類 ※(1)～(3)の書類は日本語で作成すること

いずれの書類も国際交流委員及び指導教員に確認してもらった後提出すること。

(1)～(5)は全員提出。(6)は必要な者のみ提出。

(1) 応募願書 (様式 1)

(2) 研究計画書 (様式 2)

※派遣先で学びたいこと、実施したいことを具体的に書くこと。

(3) 直近の作品 (A4、2～3枚程度にまとめて紙で提出)

(4) 成績証明書原本

{	学部学生：学部の成績
	修士学生：学部の成績
	博士学生：修士の成績

(5) 英語語学能力証明書原本 (TOEIC, TOEFL, IELTS のいずれか/EF SET は不可)

※CEFR B2 以上レベルの語学力をもって交換留学プログラムに参加することが望ましいが、少なくとも B1 レベルであることの語学能力証明を学内選考では提出すること (各協定校が要求する具体的な語学レベルは必ず各校の HP など最新の情報を確認し、要求されている語学力を渡航前にクリアするようにしてください。)

※英語以外の言語の語学要件のある学校に関しては、その言語能力証明書の提出でも可。

※提出期限を考慮して必ず事前に受験しておくこと。

(6) 派遣先大学教員の受入内諾書 (様式自由) (派遣先大学が必要な場合のみ)

※受入内諾の旨記載があるメールの写しでも可。

5. 提出期限

応募者は、各科・専攻の国際交流委員および指導教員の面談・指導を受けて了解をとり、令和7年(2025年)11月20日(木)16:30までに応募書類をすべて取り揃えて、紙面にて教務係までに提出してください。

(期限厳守。期限外に提出された書類(不足含む)は一切受け付けません。)

【郵送の場合】

宛先：

〒110-8714

東京都台東区上野公園 12-8

東京藝術大学美術学部教務係

封筒の表に必ず「派遣交換留学応募書類在中」と朱書きしてください。

郵送の場合は11月20日(木)必着。

<美術学部国際交流委員>

日本画	油画	彫刻	工芸	デザイン	建築	先端	芸術学	美教	文化財	GAP
石原	高畠	大巻	三枝	丸山	藤村	原田	佐藤	伊藤	鳥海	相馬

6. 選考方法等

- (1) 交換留学候補学生は、11月下旬～12月上旬ごろの美術学部国際交流委員会で選考し、12月中旬ごろ可否を通知します。
- (2) 選考は原則として提出書類によります。ただし必要に応じて面接を行うことがあります。11月下旬～12月上旬にかけて教務係より連絡がいく場合がありますので、確実に連絡の取れる連絡先を願書に記入してください。
- (3) 応募状況によっては留学期間・留学先等の変更を依頼することがあります。
- (4) 国際交流委員会で正式に選出された交換留学候補学生は、教務係の指示に従い、派遣先大学へ必要な願書等を提出してください。この願書等に基づいて派遣先大学が最終的に交換留学生として受け入れるか否かを決定します。

次項「7. (ノミネート後) 派遣先大学への手続」を参照してください。

※本学で交換留学候補学生として選出されても、派遣先大学へ提出した書類の内容やアトリエの空き状況によっては受け入れられない可能性もあることをご承知おきください。

- (5) 選考の結果、残念ながら交換留学候補学生から漏れてしまった学生は、内諾を出してくれた派遣先大学の教員や職員に必ずその旨の連絡をして

ください。内諾を得ていない場合は不要です。

7. (ノミネート後) 派遣先大学への手続

(1) 美術学部教務係より派遣先大学の国際交流室へ交換留学候補学生を正式に連絡します。

(2) 美術学部教務係より、派遣先大学からの指示をお伝えします。

(海外協定校の国際交流室より学生のみなさんへ直接連絡がある場合もあります。)

(3) 交換留学候補学生は、派遣先大学の指示に従って期日までに派遣先大学の所定書類(例:①研究計画書、②推薦書、③履歴書、④ポートフォリオ)を直接派遣先大学に提出してください。これら書類は英語または現地の言語で作成してください。

8. 在留資格(ビザ)

(1) 派遣国の大使館や総領事館のホームページでビザに関する情報を収集してください。

(2) 入国前にビザが必要な場合は、派遣先大学からの「受入許可書」等の必要書類を取り揃えて、期日に余裕を見て各自でビザ取得申請を行ってください。入国後にビザを取得する場合は、あらかじめ必要な書類を用意してから現地に入り、早めに申請手続を行ってください。

9. 出発前準備

(1) 英語または現地の言語を勉強しておいてください。また派遣先大学が用意する語学の授業や語学学校を積極的に活用してください。

(2) 入学時に加入する「学研災付帯賠償責任保険」は交換留学中も有効です。未加入の場合は、速やかに学生課総務係で加入手続を行ってください。

ただし海外留学保険には別途加入してください。

学研災付帯の海外留学保険については学生課国際交流係へご相談ください。

(3) 現地入りや来学の日時を派遣先大学の国際交流室や受入指導教員とよく連絡をとって決めてください。

(4) 空港から滞在住居と派遣先大学への交通機関を事前に調査把握し、航空機は早めに手配してください。また夜間の空港への到着は安全上の理由から極力避けてください。

10. 交換留学中の注意事項

- (1) 現地に到着したら、教務係及びご家族に一報を入れてください。
- (2) 派遣先大学の指導教員や国際交流室職員の指示に従って有意義な研究活動に励んでください。
- (3) 困ったことがあったら一人で抱え込まずに派遣先大学の指導教員や国際交流室職員に相談してください。万が一大きなトラブルに巻き込まれてしまったら、藝大の指導教員や美術学部教務係交換留学担当へ連絡してください。

11. 交換留学終了に際して行うこと

- (1) 交換留学が終了して帰国する前に現地の指導教員や国際交流室のスタッフに必ずお世話になった旨挨拶をしてください。
- (2) 交換留学中に協定校で履修した授業や時間数、成績、単位数が分かる成績証明書 (Transcript) などの証明書は必ず留学中に協定校の該当部署に申請し、帰国後教務まで提出すること。
- (3) 日本へ帰国後、交換留学報告書を美術学部教務係へ速やかに提出してください。(※帰国後一ヶ月以内に提出すること)

12. 交換留学の単位について

交換留学時の派遣先で行った学修について、交換留学終了後に単位が認定されます。※卒業要件単位外

認定のため派遣先の成績証明書(先方都合で発行できない場合在籍証明書)を美術学部教務係へ速やかに提出してください。

- ・科目名：交換留学プログラム
- ・単位数：3単位
- ・成績：一律で「認」

13. その他の注意事項

- (1) この留学にかかる経費は、上記3(2)の経費以外は、すべて自己負担です。
- (2) 留学ビザの取得や出国手続等は、本人が行ってください。事前に各国大使館や領事館のホームページで情報収集をしてください。
- (3) 交換留学は、国際交流協定を結び双方の信頼関係に基づいて行っています。自己都合によるキャンセルや途中帰国は厳禁です。次に留学する学生の貴重な留学機会をなくしてしまふことがあります。やむを得ない理由がある場合は、必ず教員室の了解をとって、大学の事務を通してください。
- (4) 派遣先大学の所在地域に外務省海外安全ホームページによる危険情報が発出された場合、交換留学派遣候補者は渡航前に海外派遣同意書の提出が必要

になります。提出が出来ない場合、および危険レベルによっては大学の判断により交換留学渡航が延期あるいは中止となることがあります。また、応募締切前であっても、募集を中止することもありえますのでご了承ください。

(5) 渡航前準備や、保険加入については、藝大グローバル HP を参照し、必要な措置を行ってください。

https://global.geidai.ac.jp/inter_program/study_abroad/safety/

14. 交換留学に関する問合せ先

*応募、海外協定校情報など交換留学全般に関する問い合わせ

東京藝術大学美術学部教務係 交換留学担当

窓口：月～金 9:00-12:30、13:30-16:30（年末年始、夏季休業及び祝日除く）

電 話：050-5525-2126

FAX：03-5685-7767

メール：bijutsu.ryugaku@ml.geidai.ac.jp

*トビタテ！や、財団等の奨学金に応募し、奨学生として採用された場合は、派遣学生としてのノミネート決定後教務係にお知らせください。その他、留学に関する一般的なお問い合わせは、以下までお問い合わせください。

東京藝術大学学生課国際交流係

メール：kokusai-tua@ml.geidai.ac.jp

GEIDAI x GLOBAL 奨学金：

https://global.geidai.ac.jp/inter_program/study_abroad/scholarships/

★日本学生支援機構（JASSO）による「2026 年度海外留学支援制度（協定派遣）」について

本学から JASSO へプログラムを申請して採択され、要件を満たす場合には、派遣学生に奨学金を支給することが可能です。

1. 「2026 年度海外留学支援制度（協定派遣・協定受入）」制度概要

日本の大学等が、諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、当該大学に在籍する学生を派遣するプログラムを実施する場合、派遣される学生に対して奨学金を支給する制度です。

（返還不要の支給型奨学金です）

2. 奨学金対象者

①JASSO の海外留学奨学金は、在学の学生（例：ダブルディグリーの学生）が優先される。

②2026 年度中（令和 8 年度中）に協定校へ交換留学する者。

（当該協定校派遣者全員の奨学金支給を保証するものではありません。）

3. 応募方法

前掲「4. 応募書類」を提出期限内に教務係へ提出してください。

交換留学応募書類提出者を自動的にエントリーしたとみなします。在学中の成績などを基準に選考し、結果は追って連絡します。

支給候補者となった方には、追って美術学部教務係から併給奨学金（海外留学）の有無や家計状況を確認するための追加書類の提出を依頼いたします。

4. 採用後の手続きについて（教務係より随時依頼）

・留学開始前

①留学先機関からの受入許可書、②口座振込依頼書、
③留学前報告書（様式 H-1、Excel 形式）を提出ください。

・留学中

派遣先での在籍確認のため、月初に在籍確認書を提出ください。

・留学終了後

留学後報告書（様式 H-1、Excel 形式）を提出ください。

いずれも提出が著しく遅れる場合は、特別な事情がある場合を除き、支給済みの奨学金全額を返還していただくことになりますので、ご注意ください。

<当奨学金の詳細>

日本学生支援機構

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html

参考：CEFR と各テストスコアの対照表

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

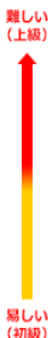
文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200 (210) (230) C2 Proficiency			9.0 8.5				
C1	199 180 (190) (180) C1 Advanced	3299 2600 (3299) 2630 1級	1400 1350 (1400)	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160 (170) (160) B2 First / for Schools	2599 2300 (2599) 2304 準1級 (2304)	1349 1190 (1280)	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140 (150) (140) B1 Preliminary / for Schools	2299 1950 (2299) 1980 2級 (1980)	1189 960 (1080)	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120 (120) (120) A2 Key / for Schools	1949 1700 (1949) 1728 準2級 (1728)	959 690 (840)		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100 (100) (100) 各試験CEFR 算出範囲	1699 1400 (1699) 1456 3級 (1400)	689 270 (270)					620 320

- は各級合格スコア
- ※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限
- 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。
- ※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。
- ※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
- ※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。

TOEIC® Program各テストスコアとCEFRとの対照表

CEFRはヨーロッパで作成された外国語学習者の習熟度レベルを示すガイドラインとして、欧米で幅広く導入されてきています。A1～C2までの6段階の言語力レベルのうち、TOEIC Programでは、おおよそA1～C1程度の英語力を測定できます。

CEFRレベル*		TOEIC® Listening & Reading スコア		TOEIC® Speaking & Writing スコア		TOEIC Bridge® スコア	
		Listening	Reading	Speaking	Writing	Listening	Reading
 難しい (上級)	Professional User C1	490～	455～	180～	180～		
	Independent User B2	400～	385～	160～	150～		
	B1	275～	275～	120～	120～	84～	86～
	Basic User A2	110～	115～	90～	70～	64～	70～
易しい (初級)	A1	60～	60～	50～	30～	46～	46～

※ CEFRとはCommon European Framework of Reference for Languagesの略称で、ヨーロッパ言語共通参照枠などと訳されます。欧州内の人材流動化にともなって、人材の適正な言語力評価を欧州統一基準で行う目的などから作られた枠組みです。

※ 数字はそれぞれのレベルに対応する最低スコアを示しています。

出典：

ETS "Mapping the TOEIC Tests on the CEFR" [\[PDF\]](#)

ETS (2008) "Linking English-Language Test Scores Onto the Common European Framework of Reference: An Application of Standard-Setting Methodology" [\[PDF\]](#)

各資格・検定試験とCEFRとの対照表（附属資料①）

■ CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)について

CEFRは、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20年以上にわたる研究を経て、2001年に欧州評議会が発表した。

CEFRが示している6段階の共通参照レベルの記述は次のとおり。

熟練した 言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した 言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の 言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

（出典）ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

(様式1)

2026/2027 東京藝術大学美術学部

交換留学応募願書

1. 氏名 (ふりがな)

●アルファベット (パスポートと同じ標記で記入)

Family Name _____ First Name _____

●生年月日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

2. 入学年度・学部・研究科・専攻・学籍番号

平成・令和 _____ 年度入学 学部・修士・博士

_____ 科・専攻・学籍番号 (_____)

令和8年 (2026年) 4月1日時点の学年

_____ 年生

3. 希望大学及び交換留学期間

※応募状況によっては、希望した留学期間および派遣先を変更してもらうことがあります。

※学部 (専攻)、希望指導教員も必ず書くこと

第1希望

希望大学 : _____ 大学 _____ 学部 (専攻)

希望指導教員 : _____

希望留学期間 : _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月

※派遣先大学のセメスター期間との整合性に注意してください。

第2希望

希望大学 : _____ 大学 _____ 学部 (専攻)

希望指導教員 : _____

希望留学期間 : _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月

※派遣先大学のセメスター期間との整合性に注意してください。

4. 連絡先

住所 〒 ー

電話番号 () — _____

携帯電話 _____

※確実に連絡の取れる電話番号/携帯電話番号を丁寧に記入してください。

E-mail ※交換留学中も使用できるメールアドレスを丁寧に記入してください。

5. 語学能力について

語学能力資格	点数等記入
TOEIC	
TOEFL	
IELTS	
その他	

6. 個人情報について

あなたの連絡先について、次に留学する学生（後輩）からの質問があった場合、当該学生に通知することについて

承諾する ・ 承諾しない （どちらかに○をつけてください。）

7. 国際交流委員 及び 指導教員確認欄

押印 または 署名	押印 または 署名

(国際交流委員)

(指導教員)

(様式2)

研 究 計 画 書

(ふりがな)

氏 名 : _____

留学計画について、400字程度で記述してください。

交換留学協定校一覧表

※が学校名についている協定校は、2025年7月時点で交換留学に関する情報が未確定です。

協定校から情報が確認され次第随時更新予定ですが、応募の際は最新情報を必ず該当校のHPなどで確認してください。

	大学名	国・地域	募集人員	対象	派遣期間（）は出願締切	語学力	備考	教員への事前 コンタクト
1	中央美術学院 Central Academy of Fine Arts	中国	1名	学部 大学院	2026：9/1 - 1/17 (5/1) 2027：2/26 - 6/30 (10/31)	推奨：英語B2レベル以上、中国語基本レベル ※中国画を希望する場合は、中国語HSK 4 級以上が必要	受入期間：1セメスターのみ	不要
2	清華大学美術学院 Academy of Arts & Design Tsinghua University	中国	1名	学部 大学院	2026：9月上旬-1月上旬 (5/15) 2027：2月中旬-6月下旬 (11/30)	推奨：中国語HSK 5 級以上 ※中国語が上記に満たない場合は、英語B2レベル以上	https://intl-nondegree.tsinghua.edu.cn/f/login	不要
3	※中国美术学院 China Academy of Art	中国	1名	学部 大学院	2026：9月 - 1月 (5/15) 2027：2月 - 6月 (11/15)	推奨：基礎中国語（渡航前に修得しておくこと） ※授業は全て中国語で行われる	受入期間：1セメスターのみ ※出願資料は教務係から提出が必要 https://caa.at0086.cn/site/admission.html	不要
4	広州美術学院 Guangzhou Academy of Fine Arts	中国	1名	学部 大学院	2026：9/1 - 12/31 (5/15) 2027：3/1 - 6/30 (10/15)	必要：中国語HSK3級以上	https://wsc.gzarts.edu.cn/	不要
5	浙江師範大学美術学院 Zhejiang Normal University	中国	1名	大学院	2026：2月中旬 - 7月上旬 (12/30) 2027：9月上旬 - 1月上旬 (7/31)	必要：中国語HSK4級以上	受入先：油画、版画、中国画 派遣対象：油画、版画、壁画、油画技法のみ https://iso.zjnu.edu.cn/wpplcationwwocuments/list.htm	不要
6	※湖北美术学院 Hubei Institute of Fine Arts	中国	1名	学部 大学院	2026：9/1 - 1/15 (5/31) 2027：2/20 - 7/15 (11/15)	推奨：中国語HSK4級以上	派遣対象：芸術学（学部・大学院）、工芸（大学院） https://www.hifa.edu.cn/	不要
7	※西安美术学院 Xi'an academy of fine arts	中国	1名	大学院	2026：9/1-1月 (5/31) 2027：3/1-7月（未定）	必要：中国語HSK3級以上	絵画のみ	
8	国立台南芸術大学 Tainan National University of the Arts	台湾	1名	大学院	2026: 8/1 - 1/31 (5/15) 2027：2/1 - 7/31 (10/15)	必要：英語B 2 レベル以上 ※中国語の語学力があると望ましい	出願前に、希望指導教官にコンタクトをとり、受入内諾を得 ている必要あり。詳しくは派遣先国際交流担当事務局 oia@tnnua.edu.twに要確認。 https://www.tnnua.edu.tw/p/412-1000-2026.php?Lang=en	要
9	国立台湾芸術大学 National Taiwan University of Arts	台湾	1名	学部 大学院	2026：9/1 - 12/26 (4/15) 2027：2/1 - 6/11 (10/30)	推奨：英語B2レベル以上 中国語A1～B1レベルが望ましい	受入先：美術学院、デザイン学院 https://international.ntua.edu.tw/#/Category/67	要
10	国立台北芸術大学 Taipei National University of the Arts	台湾	1名	学部 大学院	2026：9月 - 1月 (3/31) 2027：2月 - 6月 (3/31)	推奨：中国語B2以上レベル ※ほとんどの授業は中国語で行われる	https://oia.tnua.edu.tw/incoming-international-exchange-student-application-ad2	不要
11	国立台湾師範大学芸術学院 National Taiwan Normal University College of Arts	台湾	1名	大学院	2026：9月初旬-12月下旬(4/26) 2027：2月中旬-6月中旬(10/26)	推奨：英語か中国語の基礎知識	https://bds.oia.ntnu.edu.tw/bds/en/web/goexchange	不要
12	ソウル大学校美術大学 College of Fine Arts Seoul National University	韓国	1名	学部 大学院	2026：9/1-12月中旬 (3/25) 2027：3/1-6月中旬 (9/25)	推奨：英語：TOEFL(iBT) 88以上, IELTS 6.0以上, TEPS 560以上 韓国語：TOPIK5級以上 韓国語能力証明書があると望ましい。	博士後期課程 Department of Paintingなど一部大学院の学 科は希望指導教官と事前コンタクトをとる必要がある。 詳しくはソウル大学国際交流室 icrcsnu@snu.ac.krに相談す ること。 https://oia.snu.ac.kr/exchange-program	不要
13	韓国芸術綜合学校 Korea National University of Arts	韓国	1名	学部 大学院	2026：9/1 - 12/23 (4/30) 2027：3/1 - 6/30 (10/31)	必要：英語B2レベル以上 または韓国語TOPIK3級以上 映画制作、理論系学科、デザインを選択の場合は韓国語 TOPIK4級以上が必要	https://www.karts.ac.kr/en/karts/exchage.do	不要

	大学名	国・地域	募集人員	対象	派遣期間（）は出願締切	語学力	備考	教員への事前 コンタクト
14	大邱大学校造形芸術大学 Daegu University College of Arts and Design	韓国	1名	学部 大学院	2026：9月-1月下旬（6/30） 2027：3月-7月下旬（12/1）	推奨：韓国語TOPIK3級以上 ※ほとんどの授業は韓国語で行われる	交換留学生は基本的に学部の授業を受ける。 https://eng.daegu.ac.kr/main	不要
15	韓国傳統文化大學校 Korea National University of Heritage	韓国	1名	学部 大学院	2026：9月 - 12月（6/20） 2027：3月 - 6月（11/15）	必要：韓国語TOPIK3級以上	受入先・派遣対象： 学部は建築を除く全学科、大学院は全学科	不要
16	国立シラバコン大学 Silpakorn University	タイ	1名	学部 大学院	2026：7/1 - 10/31（3/31） 2027：11/1 - 3/31（7/31）	推奨：英語B2レベル以上 他者とコミュニケーションが取れるレベルの英語力が必要	受入先：絵画・彫刻・版画学部、デコラティブアート学部、建築学部 派遣対象：大学院・全科、学部・彫刻3年以上、工芸、先端、芸術学4年 https://finearts.su.ac.th/	要
17	ラサール芸術大学 LASALLE COLLEGE OF THE ARTS	シンガポール	1名	学部 大学院	2026：8月上旬 - 12月上旬（3/28） 2027：1月上旬 - 5月上旬（9/26）	必要：TOEFL(iBT): 80, IELTS: 6.0 ※TOEICは不可	期間： https://www.lasalle.edu.sg/academic-calendar https://www.lasalle.edu.sg/admissions/ba-hons-admissions/entry-requirements	不要
18	※シドニー大学 美術学校 The University of Sydney Sydney College of the Arts	オーストラリア	1名	学部 大学院	2026：7月下旬-12月上旬（4/30） 2027：2月中旬-6月中旬（11/30）	必要：英語B2レベル以上 TOEFL（総合点 85. Reading, Writing, Listening 17. Writing 19以上），IELTS 6.5（6未満なし） ※4.0点満点で3.0の累積評定平均値、または欧州ECTSの評定平均値が「C」以上（または同等の成績）	https://www.sydney.edu.au/study/study-options/study-abroad-at-sydney.html	不要
19	グリフィス大学 Griffith University	オーストラリア	1名	大学院	2026：7月上旬 - 10月下旬（2月中旬） 2026：11月上旬 - 2月下旬（6月中旬） 2027：2月下旬 - 6月中旬（9月中旬）	必要：英語B2レベル以上 ※TOEICは不可 IELTS：6.0（各技能で5.5以下は不可） TOEFL iBT：71（Writing19以下、他技能で17以下は不可）※スコアは2年以内のもの	Trimester(3学期制) https://www.griffith.edu.au/international/global-mobility/inbound/how-to-apply/exchange-program	不要
20	メルボルン大学美術音楽学部 The University of Melbourne Faculty of Fine Arts and Music	オーストラリア	1名	大学院	2026：7月下旬 - 11月下旬（5/1） 2027：3月上旬 - 6月下旬（12/1）	必要：TOEFL(iBT): 79 (W21, S18, R13, L13)以上 IELTS: 6.5以上（各技能6.0以下は不可） ※TOEICは不可 https://study.unimelb.edu.au/how-to-apply/english-language-requirements/undergraduate-english-language-requirements	派遣対象：絵画・彫刻・先端・GAPのみ GAPは修士2年前期（藝大）に限り参加可能	不要
21	グラスゴー美術大学 Glasgow School of Art	英国	2名	大学院	2026：9/14 - 1/15（5/1） 2027：春セメスター受入なし	必要：英語B2レベル以上	受入期間：1セメスターのみ 受入先：美術研究科修士課程（1名）、コミュニケーションデザイン科修士課程（1名） 派遣対象：絵画（壁画除く）・彫刻・先端・デザイン https://www.gsa.ac.uk/study-at-the-gsa/exchange-and-study-abroad	不要
22	ワイマール・バウハウス大学 Bauhaus-Universitaet Weimar	ドイツ	2名	学部 大学院	2026：10/1 - 2/26（5/15） 2027：4/1 - 7/30（11/15）	必要：独語B1または英語B2レベル以上 ※独語レベルが上記を満たさない場合、学期前に語学集中コースの受講が義務付けられる。 https://www.uni-weimar.de/en/university/international/to-weimar/exchange-studies/language-skills/	受入先：造形学部1名、建築・都市計画学部建築学修士コース1名（大学院のみ） https://www.uni-weimar.de/en/university/international/to-weimar/exchange-studies/application-process-for-exchange-students/	不要

	大学名	国・地域	募集人員	対象	派遣期間（）は出願締切	語学力	備考	教員への事前 コンタクト
23	ハレ・ブルグ・ギー・ビヒェンシュタイン芸術大学 Burg Giebichenstein Kunsthochschule Halle University of Art and Design	ドイツ	1名	学部 大学院	2026：10/1 - 2/10 (5/1) 2027：4/1 - 7/15 (11/1)	必要：独語B2レベル以上または英語B2レベル以上 ※いずれかの語学力があることが望ましい	受入期間：1セメスターのみ（場合により延長可能） https://www.burg-halle.de/media/documents/Hochschule/International/Incoming_Allgemeines/Application_process_PDF_.pdf	不要
24	シュトゥットガルト美術大学 Staatliche Akademie der Bildenden Künste Stuttgart	ドイツ	2名	学部 大学院	2026：10月中旬 - 2月中旬 (4/15) 2027：4月中旬 - 7月下旬 (10/15)	推奨：英語B2レベル以上、独語A2レベル	一専攻につき1名の派遣（同一専攻から複数名は不可） https://www.abk-stuttgart.de/international/incoming/international-university-partnerships/	不要
25	ミュンスター美術アカデミー Kunstakademie Münster	ドイツ	1名	大学院	2026：10月中旬 - 2月上旬 (4/30) 2027：4月上旬 - 7月中旬 (10/31)	推奨：英語B2レベル以上、独語B2レベル以上 ※ほとんどの授業は独語で行われる為、独語の基礎があると望ましい	https://www.kunstakademie-muenster.de/infos-fuer-studierende/international-office	不要
26	ミュンヘン美術アカデミー Akademie der Bildenden Künste München	ドイツ	2名	大学院	2026：10/12 - 2/28 (5/15) 2027：4/5 - 7/31 (5/15)	必要：独語または英語B2レベル以上 ※授業は独語で行われるが、英語でのコミュニケーション能力も必要	派遣対象：絵画・彫刻・工芸・先端のみ 受入先：美術、美術教育、インテリアデザイン、ビジュアル アーツ・セラピー 一専攻につき1名の派遣（同一専攻から複数名は不可） https://www.adbk.de/en/international/incoming-en/global-exchange-incoming.html	不要
27	パリ国立高等美術学校 Beaux-Arts de Paris	フランス	1.5名	大学院	2026：9/7 - 1/15 (6/1) 2027：1/4 - 5/28 (6/1)	推奨：英語B1レベルまたは仏語B1レベル	詳細については、教務係窓口までお問合せください。 https://beauxartsparis.fr/en/international/venir-etudier	不要
28	ナント芸術大学 Beaux-Arts Nantes Saint-Nazaire	フランス	1名	学部 大学院	2026：9月中旬 - 1月中旬 (5/1) 2027：1月中旬 - 5月中旬 (10/15)	必要：英語B1レベルまたは仏語A1レベル	https://beauxartsnantes.fr/en/node/22792	不要
29	エコール・ブール国立工芸学校工芸科 L'École Boulle	フランス	1名	学部 大学院	2026：9/1 - 1/18 (5/10) 2027：1/20 - 6/15 (11/10)	推奨：仏語B1～B2レベル （仏語力がB1レベル以下の場合、B2以上の英語力：IELTS 5.0-6.5）授業はすべて仏語で行われる。	派遣対象：工芸のみ https://www.ecole-boulle.org/international/	不要
30	アテネ国立芸術大学 Athens School of Fine Arts	ギリシャ	1～2名	学部 大学院	2026：10/12 - 2/12 (5/31) 2027：2/15 - 6/18 (10/30)	必要：英語B2レベル以上 ※授業はギリシャ語で実施される	https://www.asfa.gr/diethni/erasmus-incoming-students/ アテネ派遣対象：日本画、デザイン以外。彫刻の学部生は派遣3か月まで。	不要
31	デザインスクールコリング Design School Kolding	デンマーク	1名	学部 大学院	2026：秋セメスターの受入なし 2027：1/25 - 6/30 (10/1)	必要：英語B2レベル以上	受入期間：1セメスターのみ 派遣対象：デザイン（学部4年次・修士）、工芸（学部3年以上・修士） 受入先：学部2年次（修士・学部生問わず） https://www.designskolenkolding.dk/en/study-at-the-school/udveksling-og-internationalt-samarbejde/studerende-fra-udlandet	不要
32	オスロ国立美術アカデミー Oslo National Academy of the Arts	ノルウェー	2名	大学院	2026：8/17-12/21 (4/1) 2027：1/4 - 6/25 (10/1)	必要：英語B1レベル以上（TOEIC以外） ノルウェー語の基礎があると望ましい	派遣対象：デザイン(1名)、版画・工芸（1名） https://khio.no/en/study-information/student-exchange	不要
33	アアルト大学美術デザイン建築学部 Aalto University School of Arts, Design and Architecture	フィンランド	3名	大学院	2026：8月下旬 - 12月中旬 (4/15) 2027：1月上旬 - 6月上旬 (10/15)	必要：英語B2レベル以上	派遣対象：建築(1名)、デザイン(1名)、その他（1名） 受入先: 建築（1名）、アート＆メディア（2名） https://www.aalto.fi/en/international-students/incoming-exchange-students-to-the-school-of-arts-design-and-architecture	不要

	大学名	国・地域	募集人員	対象	派遣期間（）は出願締切	語学力	備考	教員への事前 コンタクト
34	カタルーニャ工科大学バルセロナ建築学部 Universitat Politècnica de Catalunya Barcelona Tech	スペイン	1 名	大学院	2026：9/1 - 1/31 (5/31) 2027：2/1 - 6/30*	推奨：スペイン語B1レベル以上を強く推奨 ※授業はほとんどがスペイン語またはカタラン語で行われる。英語の科目は定員に限りあり	派遣対象：建築のみ *半期、通年に関わらず開始時期は9月から1名のみ https://etsab.upc.edu/en/international/incoming/exchange-students	不要
35	ミラノ工科大学 Politecnico di Milano	イタリア	3 名	大学院	2026：9月下旬 - 2月下旬 (4/30) 2027：2月下旬 - 7月下旬 (10/31)	推奨：英語B2レベル以上、伊語B1レベル以上	受入期間：建築科 1セメスターまたは1年 デザイン科 1セメスター 受入先：建築・都市計画・建築構法（2名）、 デザイン（1名） https://www.polimi.it/en/exchange-students-incoming	不要
36	ヴロツワフ美術大学 The Eugeniusz Geppert Academy of Art and Design in Wrocław	ポーランド	1 名	大学院	2026：10/1 - 2/15 (5/31) 2027：2/15 - 6/17 (11/15)	必要：英語B2レベル以上	受入期間：1セメスターのみ https://www.asp.wroc.pl/en/activity/international-relations-and-promotion-department/erasmus/incoming-students	不要
37	ウィーン工科大学建築・地域計画学部 Technische Universität Wien	オーストリア	1 名	大学院	2026：10/1 - 2/28 (3/15) 2027：3/1 - 9/30 (10/15)	必要：英語B2レベル以上	派遣対象：建築のみ https://www.tuwien.at/en/research/facilities/jasec/mobility-incoming	不要
38	ウィーン応用芸術大学 Universität für angewandte Kunst Wien University of Applied Arts Vienna	オーストリア	2 名	大学院	2026：10/1 - 1/31 (4/15) 2027：3/1 - 6/30 (10/15)	推奨：独語基本レベル、英語B2レベル以上 ※授業は基本的に独語で行われる	受入期間：1セメスターのみ 各学部で一度に受け入れるのは原則1名。 https://www.dieangewandte.at/incomings_en	不要
39	ウィーン美術アカデミー美術学部建築学部 Akademie der bildenden Künste Wien Academy of Fine Arts Vienna	オーストリア	2 名	学部 大学院	2026：10/1 - 1/30 (3/31) 2027：3/1 - 7/3 (10/31)	推奨：英語B1レベル以上、独語基礎レベル 留学生は英語でコミュニケーションやディスカッションを行うため、 英語B1レベルを強く推奨。独語の基礎があると望ましい。プログラム参加前に十分な準備をしておくこと。 ※Fine Arts, Studio Art, Film, Scenographyの専攻志望の場合は独語B1レベルが必要。	学部は建築を除く 美術学部・大学院（1名） 建築大学院（1名） 詳細については、教務係窓口までお問合せください。 https://www.akbild.ac.at/de/universitaet/internationales/incoming-mobilitaet-an-der-akademie-studieren/austauschstudium-an-der-akademie/bewerbung	不要
40	チューリッヒ芸術大学 Zurich University of the Arts	スイス	2 名	学部 大学院	2026：9/14 - 1/31 (4/1) 2027：2/22 - 6/20 (10/1)	必要：英語B2レベル以上または独語B2レベル以上 ※授業は独語で行われる	派遣対象：学部は工芸（4年）、先端（3年生以上）、大学院は全科 受入先：美術（学部・修士）、デザイン（修士）、文化分析 研究科・芸術学際研究専攻（修士）、美術教育専攻（修士） https://www.zhdk.ch/en/international/student-exchange-incoming-656	不要
41	リヒテンシュタイン国立大学 University Liechtenstein	リヒテンシュタイン	1 名	大学院	2026：9/1 - 1/25 (4/30) 2027：2/1 - 10/25 (11/15)	必要：英語B2レベル以上	受入先：建築のみ https://www.uni.li/en/university/services/international/for-visiting-students-1/application-process?set_language=en	要

	大学名	国・地域	募集人員	対象	派遣期間（）は出願締切	語学力	備考	教員への事前 コンタクト
42	ブラティスラバ芸術・デザインアカデミー Academy of Fine Arts and Design in Bratislava	スロバキア	1名	学部 大学院	2026：9月中旬 - 1月下旬(5/1) 2027：2月状旬 - 6月下旬 (11/1)	推奨：英語B1レベル以上 ※授業はスロバキア語と英語で行われる	受入期間：1セメスターのみ 派遣対象：学部）デザイン*、先端のみ 大学院）油画、版画、壁画、油画技法・材料、 建築、先端、デザイン*、GAP**のみ *受入先はVisual Communication **GAPは修士2年前期のみ参加可 https://www.vsvu.sk/en/exchange-student/exchange-mobility-freemovers/?v=B0335VQZ	不要
43	アナドル大学 Anadolu Üniversitesi	トルコ	1名	学部 大学院	2026：9/30 - 2/14 (6/10) 2027：2/26 - 7/4 (1/10)	必要：英語B2レベル以上 ※TOEIC以外	https://international.anadolu.edu.tr/en	不要
44	※ミマル・シナン美術大学 Mimar Sinan Fine Arts University	トルコ	1名	学部 大学院	2026：9月下旬-1月上旬 (5/1) 2027：2月下旬-5月下旬 (11/1)	必要：英語B1レベル以上 ※トルコ語が理解できることが望ましい	https://www.msgsu.edu.tr/Assets/UserFiles/msgsu_brosur_28_ekim_a4_cift_sayfa_dusuk_sec_(1).pdf	
45	※2025年7月現在 派遣不可 ベツァルエル美術デザインアカデミー Bezalel Academy of Arts and Design Jerusalem	イスラエル	1名	学部 大学院	2026：10月 - 1月 (5/1) 2027：2月 - 7月 (11/1)	推奨：英語B2レベル以上 ※授業はすべてヘブライ語で行われる	受入期間：1セメスターのみ ※志望するプログラムの受入可能semesterは、事前に確認してください。大学院の受入は秋セメスターのみ https://www.bezalel.ac.il/en/academics/student_exchange	不要